

平成30年度品川区立学校使用教科用図書の調査研究に関する基準

(1) 内容

- ①発達段階に対する配慮はされているか。
- ②内容の分かりやすさへの配慮はされているか。
- ③他教科・領域への配慮はされているか。

(2) 構成および分量

- ①内容の配列の仕方、系統性や発展への配慮はされているか。
- ②全体の構成が見通せるように配慮はされているか。
- ③各領域の分量に対する配慮はされているか。

(3) 表記および表現

- ①表記に対する配慮はされているか。
- ②教材の特質に即した表現について配慮はされているか。

(4) 学習活動

- ①対話や討論など言語活動の充実に対する配慮がなされているか。
- ②道徳的習慣や道徳的行為に関する体験的な学習や問題解決的な学習に対する配慮はされているか。

(5) 造本

- ①配色や文字の大きさ等、すべての子どもたちが見やすい配慮はされているか。
- ②製本は体裁がよく堅ろうであり、安全や環境への配慮がなされているか。

(6) 地域性

- 品川区や東京都の地域に対する配慮はされているか。